



『根性』は
本校校訓です

根性

長島町立長島中学校学校だより

令和5年8月号

「たゆまざる歩み」

校長 石垣 健二

終戦記念日を迎える8月には、全国各地で平和を祈る催しが行われます。9日には、長崎市で、「長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」が行われました。今年も、台風の影響で開催場所が変更になりましたが、例年の式典会場である平和公園に「平和祈念像」があります。2・3年生は修学旅行で見ているのですが、像の天を指した右手は「原爆の脅威」を、水平に伸ばした左手は「平和」を示しているそうです。「平和祈念像」の作者、北村西望(せいぼう)氏は、「たゆまざる歩み」を座右の銘とする著名な彫刻家です。享年102歳で亡くなるまで、明治、大正、昭和の三つの時代を彫刻一筋に生き、晩年には文化勲章を受章しています。しかし、作品が認められるまでの道のりは長く、苦しいものでした。芸術を志す者の登竜門といわれる文展(現在の日展)にライバルが次々と入選する中、北村氏は入選までに8年間もかかり、彫刻をやめようと思ったこともあるそうです。入選後、北村氏は、「私は天才ではありませんから、人より5倍も10倍も時間がかかるのです」と語っています。「たゆまざる歩み」は、「平和祈念像」制作中のある出来事によって北村氏の胸に刻まれます。この北村氏が平和祈念像を制作中のある日の夕方、仕事を終え、像の台座に一匹のかたつむりを見つけました。北村氏が翌朝、ふと見ると、そのかたつむりは、像の頭のところまで登っていました。

わずかな歩みでも、時間が経てばこんなに進むことができるのだと感動し、「たゆまざる歩みおそろしかたつむり」という句を作り、座右の銘にしたと言います。

北村氏は、事を成すのに、何もあわてて、結果を焦る必要はない。それより、ゆっくり時間をかけて着実に歩み続けることのほうが大切だ。それがいずれは質の高い作品を作り上げることにつながる、ということに気づいたそうです。

これから、目標に向かって挑戦していくみなさんも、努力してもそう簡単に良い結果が出るとは限りません。この短い句に込められた意味を胸に、かたつむりのように歩みは遅くとも努力を続け、着実に自分を高めていってほしいことを願っています。



< 9月の主な行事日程 > 部活動休養日(9/7, 9/14, 9/21, 9/28)

9月 1日(金) 始業式 夏休み明け実力テスト(～4日)	9月 13日(水) SSW来校
9月 4日(月) 生徒会役員改選告示	9月 20日(水) 2年職場体験学習(～22日)
9月 7日(木) いじめ問題を考える週間(～13日)	9月 21日(木) 秋の全国交通安全週間
	体育大会予行練習(～30日)
9月 9日(土) 体育大会準備	9月 25日(月) 3年バイキング給食
9月 10日(日) 第77回体育大会	9月 28日(木) テスト前部活停止(～10/3)
9月 11日(月) 振替休日	地区駅伝大会

※ 部活動終了 18:10(完全下校 18:20) バス1便…16:40

※ 行事予定、部活動については延期や中止等、変更になる場合がありますのでご了承ください。

夏休みの教育活動

< 出校日・集団演技練習 8/1(火)>

1回目の出校日に2学期に行われる体育大会に向けて、集団演技「ヤンハ・ミルクムナリ」の練習が行われました。男女に分かれて、3年生を中心にこれまで先輩方から受け継いできた演技を真剣に教えていました。



< 炬火リレー 8/4(金)>

10月に行われる「燃ゆる感動かごしま国体」の炬火リレー(オリンピックの聖火リレーにあたるもの)が長島町で行われ、本校からも10名の生徒が参加しました。



1学期学校評価より【保護者アンケート結果 1学期】

	全体
1 学校では、校訓「根性」のもと「自らを鍛え、優れた知性と豊かな心をもつ生徒の育成」に取り組んでいる。	3.1
2 学校は、確かな学力定着のため、分かる授業に取り組んでいる。	3.0
3 子どもは家庭学習によく取り組んでいる。(90分以上)	<u>2.4</u>
4 子どもたちはよくあいさつをしている。	3.0
5 子どもたちは服装、身なりも良く校則やルールを守っている。	3.4
6 家庭では、言葉使いやあいさつなど基本的な生活習慣について話をしている。	3.2
7 学校は、いじめのない学級・学校づくりに努め、生徒の思いやりの心を育てている。	2.9
8 学校は、体力・気力の向上に努め、何事にも頑張りぬく生徒を育てている。	3.0
9 子どもは、進んで部活動に参加している。 (部活に入っていない場合は未記入で可)。	3.6
10 家庭では「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化に努めている。	3.5
11 学校は、花いっぱい運動などの環境整備に取り組んでいる。	3.2
12 家庭ではテレビやその他メディアを使用する時のルールを設けている。 (本年度、各家庭で決めた「我が家のルール」は守られている)	<u>2.6</u>
13 子どもは、よく読書をしている。	<u>2.0</u>
14 家庭では学校のことや将来の進路の事などについてよく話をしたりしている。	3.1
15 学校は学級通信や学校だより、保健便り、ホームページなどで学校のことを分かりやすく伝えている。	3.0
16 PTA活動に積極的に参加し、子どものことで学校と連携を取り合っている。	3.2



アンケートへの御協力ありがとうございました。保護者・生徒とも、特に家庭学習や読書、メディアの使用に課題があると感じているようです。

また、記述回答の中で「授業中のクラスの状況」「部活動の延長練習」「陸上大会や駅伝への取組」などについて御意見がありました。全職員で共有し、今後の取組に活かしていきたいと思っております。